抗原検査キット使用手順書

ご使用前に
裏面まで
お読みください！

1 キットが全て揃っているか確認

動画で使用手順を紹介≫

■カセット

■緩衝液

■チューブ

■スワブ

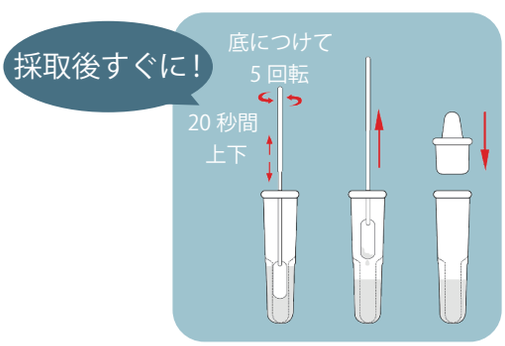
2 溶剤準備

キャップをねじ切って緩衝液を全量チューブに入れる

3 検体採取

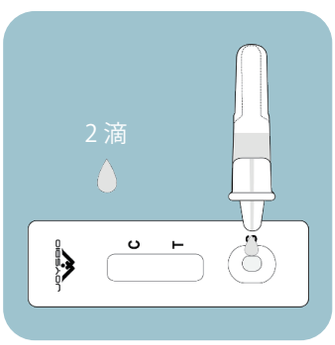
スワブ先端で左右両鼻腔全体の粘液・粘膜をこすり取ります。鼻腔隔壁側（中心側）を強くこすると出血しやすいので注意

4 検体を溶液に溶かす



スワブ先端を緩衝液の中で 20 秒間上下させてから、先端をチューブ底につけて 5 回回転させます。スワブを引き抜き、チューブにフタをする

5 検体滴下

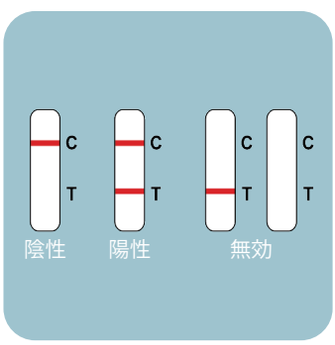


カセットを平らなテーブルに置いて、検体溶液をカセットの丸い穴「S」に 2 滴入れる

6 静置時間

15 分～20 分経った時点で結果を確認する
※それ以降の結果は採用しません

7 結果



結果の見方は裏面を参照

検体溶液の滴下後 15 分～20 分経過したら、結果が確認できます。

陰　性	陽　性	無　効	
			C のラインが出ない場合は無効 < 再検査が必要 >
ウイルス不検出または検出限界値未満	感染している可能性あり		

陽性反応が出たら医療機関に相談

「陽性」反応が出た方は、医療機関に相談して下さい。
「陰性」の場合も、症状から感染が疑われる場合には迷わず医療機関に相談してください。

使用上の注意

本製品は、日本において体外診断用医薬品としての承認を受けたものではなく、研究用試薬です。
診断目的で使用することはできません。
検体採取が不適切である場合には、偽陰性が出やすくなります。
すべての PCR 検査が感染状態を完全に正しく判定できるものではないことも含めて、
本製品の検査結果と PCR 検査の結果の一致を保証することはできません。
一度使用した本製品は、感染防止策に配慮して適切に廃棄してください。再使用はできません。

検体の採取方法（3 つの方法から 1 つを選び採取）

1. 鼻翼（鼻の入口）スワブ ➡ メーカー及び販売者の推奨方法
おもて面の③に従って、１本のスワブで左右の鼻翼から採取。
検体採取前には、鼻をかむ、洗浄液等で鼻腔を洗う、ノーズスプレーなどの薬液を噴霧する、など、
ウイルスの数や状態に影響のあることをしない。

2. 口腔（舌の奥及び上部）スワブ
頭を上げ、口を大きく開いて、舌の奥及び上部を少し力を入れてスワブで 3～5 回こすって検体を採取。
検体採取前には、飲み物を飲む、マウスウォッシュで洗浄する、など、
ウイルスの数や状態に影響のあることをしない。
検査精度は、鼻翼スワブよりやや低くなることをご理解、ご了承ください。

3. 唾液 ➡ メーカー及び販売者は推奨しない方法
舌の下、前歯の裏側の唾液を採取。
検査精度は、鼻翼スワブよりかなり低くなることをご理解、ご了承ください。

新型コロナウイルス抗原検査キット使用アンケート

本製品は、研究用試薬ですので検査結果について QR コードより
アンケートのご協力をお願いしております。
簡単なアンケートですので是非ご協力ください。
尚、このアンケート結果は研究用データとして
活用させて頂く場合がございます。
※個人を特定できる情報は取り扱っておりません。

アンケート

Wincam 株式会社ウィンカム

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-10-4　新宿一丁目ビル4F
TEL:03-5362-5660　FAX:03-5366-6677